

## 【2021 年度 中級実技講習会レポート】

1/25～2/4、中級実技講習会 東京 C コースが開催されました。

オミクロン株感染者数が増加した時期と重なりましたが、今回も感染対策を十分に行い無事 10 日間の講習を修了することができました。

中級実技講習会では、主に続発性・原発性リンパ浮腫に対する、臨床に即した治療方法を学ぶ事ができます。写真は徒手リンパドレナージを練習している所です。皆さん普段のお仕事で患者さんに触れている



とはいえ、やはり初めての手技に最初はなかなか手も動きにくいですが、そこは講師が一人ひとり丁寧に指導してまわっております。皆さん日ごとに成長していくのが素晴らしいです。

中級実技講習会では症例に対する徒手リンパドレナージ、包帯法の他、計測や弾性着衣の選定の時間も設けており、臨床に出てすぐに実践することができる内容となっております。10 日間のカリキュラムは非常に充実しており、決して楽な内容ではありませんが、講習生の皆さんはいつもお互いに

助け合いながら練習や復習をされています。その姿に毎回講師も感動させられるものがあります。この講習会で築いた関係は、リンパ浮腫治療に携わる皆さんにとって、講習会終了後も続く大事な宝物になることでしょう。

講習会開催中、12 社の扱う弾性着衣や圧迫療法用品を実際に手に取っていただきました。私達講師も普段治療で使用しているものですので、使用方法などのご質問にお答えすることもできます。アームスリーブやストッキングの他に、これはどうやって使うのかしら？というような治療用品もあり、皆さん興味津々で質問されていました。

講習会最後の 2 日間は修了試験が行われます。試験までの 8 日間本当に一生懸命勉強されてきて、2 日間緊張して試験を受けて…、気づけば長いと思っていた 10 日間があっという間に終わりです。初級実技講習会を含めると 17 日間を共にした皆さんとお別れするのはとてもさみしく、終講式ではひとり一人の顔を見ていると胸がいっぱいになってしまいました。終講式でも申し上げましたが、リンパ浮腫の治療を続けていけば、いつでもつながっています。そして、何か困ったとき、悩んだときはいつでも相談してください。



ご参加くださった皆様、本当にお疲れ様でした。感染症拡大の中、皆様にもご協力をいただき無事終了できたことに感謝いたします。どうぞお体にお気をつけてご活躍下さい。いつの日か、同じセラピストして再会できるのを願っています。